



目標を持ち、粘り強く取り組む力

【知識及び技能の習得】

粘り強く取り組む子

〈目指す姿〉

- 自分の目標や願いの達成及び問題解決に向けて必要な知識及び技能を身につけている。
- 目標を持ち、継続的に体力作りに励んでいる

〈手立て〉

- ・具体的で継続可能な目標を立てたり、振り返ったりする活動を設定する。
- ・遊びや運動に関する多様な知識及び技能を習得できるよう体育活動を充実する。

対話的に学び、考えを広げる力

【思考力・判断力・表現力】

対話的に学ぶ子

〈目指す姿〉

- 対話的に学ぶことを通して表現力を身に付けている。
- 様々な考えを認め、他者と合意形成を図ったり、自己の考えを広げたりすることができる。

〈手立て〉

- ・表現するためのスキルを増やし、状況に応じて選択し活用できるようにする。
- ・安心して自分を表現することのできる学級・学年像を定め、それに向けた学級づくりの方法を工夫する。
- ・授業や児童会活動において、合意形成を図ったり、自己の考えを広げたりする場を設定する。

相手意識を持って人と関わる力

【学びに向かう力・人間性等】

豊かに関わる子

〈目指す姿〉

- 相手の心に届く挨拶や言葉遣いできる。
(協働型学校評価の重点目標)
「心に届く挨拶や言葉遣いをしよう」
- 相手の立場に立って考え、行動することができる。

〈手立て〉

- ・道徳教育において「人との関わりに関すること」の指導の重点化を図る。
- ・多様な他者と関わりを広げることができるよう、異学年や地域の方と交流する場を設定する。